

# ゆいちゃんはシラタガリ!! 白いゾウさん! 星木レイ



# 浄土宗コドモタイムズ

第51号

発行 浄土宗児童教化連盟

発行人  
三宅 明信  
〒833-0013  
筑後市北長田706-2  
林鐘院内  
TEL 0942-52-5524  
FAX 0942-54-1189

## 極楽の鳥たち ④

○共命鳥（ぐみょうちょう）

極楽に住む鳥たちを紹介しています。

共命鳥はジババンジーバカといいますが、ジババンジーバと鳴くことが由来です。

共命鳥は命命鳥ともいって一つの体に二つの頭を持ち、命を共にするという想像上の鳥です。

この鳥は極楽に来る前はとも仲が悪かったそうです。片方の頭であるカルダが、もう片方のウパカルダスが眠っている間おいしい果実を食べました。目が覚めたウパカルダは、だまっておいしいものを食べられたことに腹を立て、カルダに強い憎しみを覚えました。

そしてウパカルダは、毒の実を食べてカルダを殺そうとしました。思った通りカルダは苦しみ始め、とうとう死んでしまいました。ところが体は二つでも命は一つですから、やがてウパカルダにも毒が回り、ついには命を落としてしまいました。

死ぬ前にカルダはウパカルダに向かって、「前にお互いに利益があると思って果実を食べたが、君は憎しみの心でいだった。怒りの心には何の利益もない。おろかな心は自分を傷つけ他人も傷つけるのです」と言い残しました。

やさしい言葉を使えば自分も気持ちがいいし、相手もうれしいと思います。反対に人を傷つける言葉は、言われた方も言った本人も心が傷つきます。

そういうことを共命鳥は教えてくれているようです。



イラスト アンナ

# いのちと夢の放浪記

作曲家・弓削田健介



こんにちは。僕はいま、日本中旅をしながら、出会った素敵な人や、自然などからいただいた感動をもとに、小中学生のための合唱曲を作るお仕事をしています。

そして、作った歌を歌ってくれている、各地の小中学校を中心に、「どこへでも参ります」と言いながら、幼稚園、船の上、病院、キャンプ場、お寺、時には美容室や仏壇屋さんなど……様々な場所でコンサートをしています。

今年最初に演奏に行ったのは、ブラジルのサンパウロにある日本人学校という場所でした。お父さんやお母さんの仕事の都合で、海外で暮らしている日本人の子どもたちが集まって、勉強をしています。小学生に話を聞くと、はじめは「海外に転校するなんて嫌だ!」と思っていたそうです。確かに言葉もわからず、看板の文字も読めない、お金も違うから買い物もしにくい……それに日本より安全面で不安のある海外での暮らしを想像すると、誰だって最初は「いきたくない」と思うでしょうね。でも、次に小学生が言った言葉は「でも今は、僕がここにいる意味があるんじゃないかと思って、がんばっています」でした。「僕たちが、日本と世界のかけしになるんです」と話す小学生たちの目は、輝いていました。ブラジルと言えば、アマゾン川などの大自然を思い浮かべるかもしれませんが、サンパウロは大都市。その中に、「リベルダーヂ」という日本人街がありました。昔、日本からブラジルに渡って、そのまま永住している人達やその子孫たちが住んでいます。日本食屋のお店やラーメン屋、日本語の本

が置いてある本屋さん。地球の反対側、それも時差も十二時間あって、昼と夜が真逆のブラジルに、こんな街があるなんて……とても不思議に思いました。ここに住む人達は「日系人」と呼ばれています。いまでも日系人の作った会社が、ブラジルで活躍しているそうです。僕はこれから、日系人の方々のことをテーマにした歌や、ミュージカルを作ろうと思っています。みなさんの学校でも歌ってもらえる日が来ることを楽しみにしながら……。

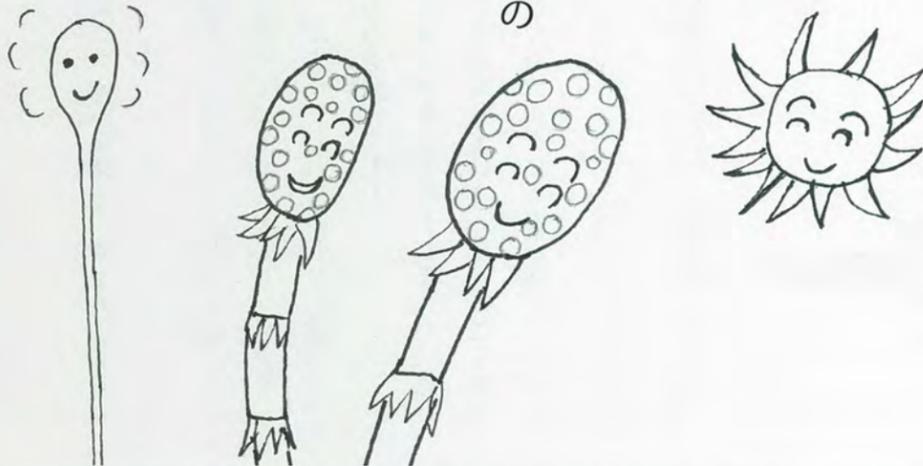
さて、僕のこの連載も、今回で終わりとなります。いつか日本のどこかで、会えますように。ありがとうございました。



## つくし

詩・絵 今井 康隆

つくしんぼ  
おまえが茎とは  
しらなんだ  
花じゃないから  
花びらもない  
つんつるてんの  
丸ぼうず  
たたけば子ども  
こながとび  
やがては枯れて  
しぼむのに  
いつもニコニコ  
笑ってる  
青空がに合う  
つくしんぼう  
めんぼうみたいな  
つくしんぼう



※つくしはスギナの胞子茎です。

こたえ

て神さまを拝む時には

**質問** 神社にお参りした時、手をたたいてお祈りしました。お寺では手をたたかないのですか。  
(宮城 小3 女子)



両方の手のひらを合わせて鳴らす作法があります。これをかしわ手といいます。手を打ち鳴らすのは、神さまをお呼びするためとか、神さまに感謝の気持ちを表すためなどといわれます。仏教では手をたたきません。胸元で静かに両手のひらを合わせる合掌という作法です。インドでは挨拶の代りに手を合わせて相手の人に敬いの気持ちを表します。仏さまに対して手を合

わせることも、同じように仏さまに敬いの心、感謝の気持ちを示すということです。手を合わせた時の右手が仏さま、左手が私たちを表しているといわれます。合掌は右手と左手を合わせて、仏さまと自分が一緒になっている姿です。手を合わせることは素直な気持ちになり、仏さまのような清らかな心になるといわれています。

こたえ

墓地の入り口には、よく六人のお地藏さんが

**質問** お墓まいりに行ったときに、入口にお地藏さんが六人いました。どうして六人もいるのですか。  
(北海道 小2 女子)

す。これを六地藏(六体地藏とも)といって、お地藏さん(地藏菩薩)の六つの分身と申してください。  
お地藏さんは頭を丸め、手に錫杖という杖を持ちます。  
お地藏さんは六道といって、

お墓の入り口に六地藏がおまつりされるのは、お墓に納められた六道のすべての人たちを救ってくださいたいとの願いがこめられていると思います。  
お地藏さんの一人一人のお顔の表情や持ち物が、同じようであらうと思われています。  
手に数珠を持っていたり、宝の球を持っていたり、手を合わせていたり、花を持っていたりさまざまです。  
今度お墓まいりに行った時は、確かめてみてください。

地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上の六つの世界で苦しんでいる人たちを救うという役割があります。六地藏は六道のそれぞれの世界に一人ずつ派遣されて仕事をします。  
お墓の入り口に六地藏がおまつりされるのは、お墓に納められた六道のすべての人たちを救ってくださいたいとの願いがこめられていると思います。

赤童子は学問を学ぶお坊さんたちを守ってくれます。  
文字通り体は赤い色をしています。髪の毛は両方の肩までたらしめています。表情は何かを見つめているかのようです。  
腕や首に輪をつけています。腰には、はかまのような着物を着けて、足もとにはだしのままです。  
奈良の春日大社に伝わる春日赤童子はせいたか童子とよく似ていて、赤い体に口はへの字にして怒りの表情をしています。

日本の歴史の中で、童子は子どもは、おとなにはない特別な能力があるといわれました。今まで紹介してきた童子たち以外にも、不動明王八大童子や弁天十六童子、文殊八童子など多くの仏さまの使者の子どもがいます。どこかで童子に出会う機会があったら、手を合わせて拜んでくださいね。



イラスト/アンナ

子どもがたもした  
「赤童子」  
仏さまの使者

これも仏教の言葉だよ!

「あきらめる」



「もう無理、あきらめた」なんて、途中でやめてしまう時に言いますね。

「あきらめる」は断念すること、希望がないと思つてやめてしまうというように、あまり良い意味では使われません。

でも仏教では、明らかにする、真理を明らかに見るといふ意味です。「あきらめる」を漢字では「諦める」と書きます。

「諦」は真実・真相・さとの意味があります。

私たちが使っている意味とは全然ちがっていてもおもしろいですね。

# ちがいがし

みんなであら考えよう



絵：岡本こずえ



右の絵と左の絵の違いをみつめてください。

ハガキに答えを書いて左記まで送ってください。正解者の中から抽選で30名に記念品をお送りします。記事の感想や意見もいっしょに書いてくださいね。しめきり6月30日です。

送り先 〒833-0013

筑後市北長田706-2 林鐘院内 浄土宗児童教化連盟事務局  
TEL 0942-521-5524  
FAX 0942-541-1189



前回の答え

## お知らせ

みなさんからの記事を待っています。学校でのこと、家の中でのこと、家族のこと、友だちのことなどを書いて送ってください。またみなさんからの作品も待っています。絵や作文、お習字など何でもけっこうです。

◇送り先は 〒833-0013 筑後市北長田706-2 林鐘院内 浄土宗児童教化連盟事務局  
TEL 0942-521-5524 FAX 0942-541-1189

感想もいっしょに書いてくださいね。

## ぶくぶく編集室



二〇一一年三月十一日の東日本大震災の津波で、七十四人の児童と十名の教職員が犠牲になった宮城県石巻市の大川小学校で先日閉校式が行われました。閉校式には児童や保護者、卒業生たちが出席しました。震災によって、学区の大部分が住むことのできない災害危険区域になったため、全校生徒が二十九名にまで減っていました。児童数の増加が見こめないこと、地元住民のアンケートの結果から、閉校して近くの小学校との統合が決まりました。

当時五年生だった只野哲也さんは「学校がなくなるのはさみしい。自然が豊かで地域の人たちと深いつながりがあった場所。これらを忘れずに生活していきたい」と語っています。

被災した旧校舎は震災の教訓を伝える遺構として保存されることになっています。